

北条鹿島(松山)観光交流賞

「恋人の聖地」大賞 東京で表彰式



「恋人の聖地サテライト」に認定されている北条鹿島＝29日午後、松山市北条辻(小型無人機から武田泰和撮影)

NPO法人地域活性化支援センター(静岡市)が認定する「恋人の聖地」を生かした活動を行う自治体や団体を表彰する「観光交流大賞2018」の表彰式が29日、東京であり、北条鹿島(松山市北条辻)が観光交流賞に選ばれた。

市によると、聖地サテライトの北条鹿島は、山頂の展望台からの眺望や、沖合の夫婦岩にかけた大しめ縄に縁結びなどの御利益があるとされる「願い文」を編み込む取り組みなどが評価された。市観光・国際交流課は「大変光栄。受賞をきっかけに多くのカッブルに来てもらえるよう積極的にPRしたい」としている。

大賞は、同センターが主催し4回目。県内では2016年の松山城二之丸史跡庭園(松山市丸之内)が同様に受賞した。

聖地は現在全国で224カ所。今回は71カ所の応募の中から書類審査で10カ所

に候補を絞り、平昌五輪金メダリストの高木菜那さんらの審査で大賞や特別賞を決めた。
(永野孝佳)